

特集展示「誕生 250 年記念 秋田蘭画ことはじめ ―それは『解体新書』から始まった―」

会期：令和 5 年（2023）4 月 29 日（土・祝）～ 6 月 11 日（日）

会場：九州国立博物館 4 階 文化交流展示室 第 11 室

主催：九州国立博物館・福岡県 特別協力：秋田市立千秋美術館

近年の主要な参考文献

【展覧会図録】

『東北の洋風画 融合する東西の美意識』秋田県立近代美術館、1999 年

『秋田蘭画―憧憬の阿蘭陀―』板橋区立美術館、2000 年

『江戸の異国趣味―南蘋風大流行―』千葉市美術館、2001 年

『平賀源内展』東京都江戸東京博物館・東北歴史博物館・岡崎市美術博物館・福岡市博物館・香川県歴史博物館、2003 年

『西洋の青―プルシアンブルーをめぐって―』神戸市立博物館、2007 年

『秋田蘭画とその時代展』秋田市立千秋美術館、2007 年

『秋田の絵描きそろいぶみ！―秋田蘭画から近代の日本画まで―』秋田市立千秋美術館、2014 年

『世界に挑んだ 7 年 小田野直武と秋田蘭画』サントリー美術館、2016 年

『絵になる自然～生きとし生けるものへの賛歌～』秋田市立千秋美術館、2021 年

『みちのく武士が愛した絵画』東北歴史博物館、2021 年

【図書・雑誌論文】

太田和夫「秋田蘭画にかかわる基礎的研究―空・松の描写と小田野直武の初期作品の検証―」

『鹿島美術財団年報』第 17 号別冊、1999 年

山本丈志「小田野直武をとりまくイメージ（1）・（2）」『秋田美術』第 39・40 号、秋田県立近代美術館、2003・2004 年

成瀬不二雄『佐竹曙山―画ノ用タルヤ似タルヲ貴フ―』ミネルヴァ書房、2004 年

磯崎康彦『江戸時代の蘭画と蘭書―近世日蘭比較美術史―（上巻）』ゆまに書房、2004 年

山本丈志「四季絵「不忍池図」について考えられること」『秋田美術』第 41 号、秋田県立近代美術館、2005 年

山本丈志「椿説・秋田蘭画 「秋田蘭画」の時代感覚と再発見への道程」『秋田美術』第 43 号、秋田県立近代美術館、2007 年

勝盛典子「プルシアンブルーの江戸時代における受容の実態について―特別展「西洋の青―プルシアンブルーをめぐって―」関係資料調査報告」『神戸市立博物館研究紀要』第 24 号、2008 年

朽津信明「日本におけるプルシアンブルーの初期使用例とそれに関わる作品の使用顔料」
『神戸市立博物館研究紀要』第24号、2008年

石田千尋「江戸時代の紺青輸入について ―オランダ船の舶載品を中心として」『神戸市立博物館研究紀要』第24号、2008年

今橋理子『秋田蘭画の近代 小田野直武「不忍池図」を読む』東京大学出版会、2009年

山本丈志「小田野直武の洋風画―落款にみるその成立と制作期間についての考察―」『鹿島美術研究年報』第26号別冊、2009年

勝盛典子・朽津信明「近世日本におけるプルシアンブルーの受容―秋田蘭画を中心に―」『神戸市立博物館研究紀要』第26号、2010年

勝盛典子『近世異国趣味美術の史的研究』臨川書店、2011年

平福百穂『日本洋画の曙光（文庫版）』岩波書店、2011年

今橋理子「了翁禅師と秋田蘭画」『黄檗文華』第130号、2011年

金子信久「江戸の洋風画―西洋画から広がる多彩な創作」『日本美術全集』第15巻『江戸時代IV浮世絵と江戸の美術』小学館、2011年

安村敏信『日本文化 私の最新講義 01 江戸絵画の非常識―近世絵画の定説をくつがえす―』敬文舎、2013年

山本丈志「リアリズムの系譜―秋田蘭画と《不忍池図》をめぐる諸相」『美術フォーラム21』第28号、2013年

勝盛典子・朽津信明「秋田蘭画における彩色表現の特質―佐竹曙山筆「岩に牡丹図」と小田野直武筆「獅子図」の検証から―」『神戸市立博物館研究紀要』第29号、2013年

小林頼子・望月みや『グローバル時代の夜明け―日欧文化の出会い・交錯とその残照 一五四―一八五三』晃洋書房、2017年

内山淳一「秋田蘭画再考―実景との関わりを中心に―」『仙台市博物館調査研究報告』第38号、2018年

内田洸「江戸時代の洋風画における秋田蘭画の再検討」『鹿島美術研究年報』第36号別冊、2018年

鈴木京「秋田蘭画内での類似図様について」『秋田美術』第56・57号、秋田県立近代美術館、2021年

内山淳一「小田野直武筆「不忍池図」について―表現内容と制作目的の再検討―」『宮城学院女子大学研究論文集』第133号、2021年

菅沼楓「秋田蘭画の表現と制作背景に関する一考察」『日本近世美術研究』第4号、2021年

杉本欣久編『研究成果報告書 東北画人基礎資料集』東北大学大学院文学研究科東洋・日本美術史研究室、2022年

松尾ゆか「佐竹曙山筆 岩に牡丹図」『国華』第1528号、2023年